

8961/9951/9971 (RT 電話機) でのソフトキー 順序変更の設定例

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ソフトキー テンプレート](#)

[設定](#)

概要

このドキュメントでは、ソフトキーの順序を8961/9951/9971に変更するようにCisco Unified Communications Manager(CUCM)を設定する方法について説明します。

前提条件

使用するコンポーネント

- Cisco Unified Communications Managerリリース9.1.2以降
- Cisco Unified Communications Manager 9.1(2.11012)デバイスパッケージ
- Cisco Unified IP Phone 9971

注：この機能は、UCMリリース10.Xでネイティブにサポートされています。UCMリリース9.Xでは、追加のデバイスパッケージは必要ありません。

ソフトキー テンプレート

ソフトキーテンプレート機能を使用すると、管理者はCisco Unified IP Phoneのソフトキーを管理できます。テンプレートごとに最大16個のソフトキーを設定できます。ただし、電話機はセットごとに18個のソフトキーをサポートしているため、各ソフトキーセットに2つの内蔵ソフトキーを追加できます。

この機能は、システム管理者によって有効にされています。

ソフトキーテンプレート機能は、次の電話機でサポートされています。

- Cisco Unified IP Phone 8961
- Cisco Unified IP Phone 9951
- Cisco Unified IP Phone 9971

設定

Cisco Unified Communications ManagerでCisco Unified IP Phone 8961/9951/9971のソフトキーの順序を変更するには、次の手順を実行します。

1. [Device] > [Device Settings] > [Softkey Template] を選択します。
2. [Add New] をクリックします。
3. ドロップダウンリストボックスからソフトキーテンプレートを選択し、[Copy] をクリックして新しいテンプレートを作成します。
4. [Softkey Template Name] フィールドに、ソフトキーテンプレートを識別するための一意の名前を入力します。
5. [Save] をクリックします。
6. ソフトキーレイアウトを設定して、Cisco Unified IP Phone LCD画面でのソフトキーの位置を変更します。
7. 設定を保存するには、[Save] をクリックします。
8. ソフトキーテンプレートを電話機に割り当てます。このアップグレードには、次の2つの場合があります。
 - ソフトキーテンプレートを**共通デバイス設定**に割り当て、次に[電話の設定(Phone Configuration)] ウィンドウで共通デバイス設定を電話機に割り当てます。
 - [電話の設定(Phone Configuration)] ウィンドウの[ソフトキーテンプレート(Softkey Template)] フィールドで、ソフトキーテンプレートを電話機に割り当てます。
9. [Feature Control Policy] から[Softkey Template] にパラメータを[Softkey Control] に設定します。ソフトキーコントロールを設定するには、次の2つの方法があります。

[System] > [Enterprise Phone Configuration] に移動して、[Enterprise Phone Configuration] の[Softkey Control] を[Softkey Template] に変更します。ここで有効にすると、すべての電

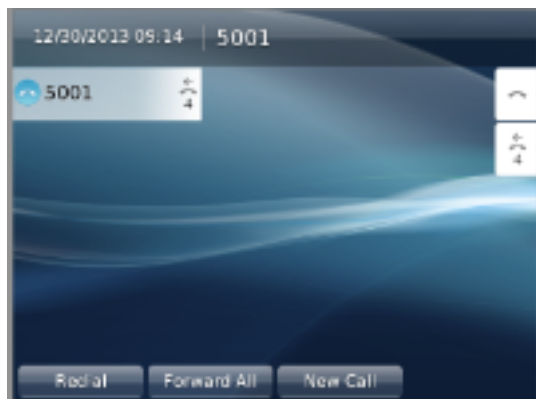
話に適用されます。

[Device] > [Device Settings] > [Common Phone Profile] に移動して、[Common Phone Profile] の[Softkey Control] を[Softkey Template] に変更します。

設定変更の前



設定の変更後



確認

[Softkey Control] が[Softkey Template] に設定され、ソフトキーテンプレートが電話機に割り当てられていることを確認します。